平成27年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
生駒市	生駒市立壱分小学校

1 基本コンセプト(取組のねらいや考え方など)

「あいさつでつなごう 地域とのきずな」

地域の「つながり・きずな」は、あいさつから始まります。あいさつの輪が、児童から家族へ、家族から隣近所へ、そして地域へと広がり日常化したとき、「子どもたちが健やかに育つまち」が生まれ、「地域のきずな」が生まれ、地域と共にある学校づくりができるのではないかと考えています。

2 特徴的な取組の概要

毎月8日を、「ニコニコあいさつデー」と称し、地域のやまびこネットワーク(壱分小学校区自治会・民生委員児童委員・老人クラブ・壱分幼稚園PTA・壱分小学校PTA・大瀬中学校PTA)の皆様が、通学路等に立ち、子どもたちや道行く人たちに、あいさつの声かけをしてくださいます。子どもたちは、たくさんの方から声をかけられ、元気に登校してきます。

学校では、まず各家庭でしっかり挨拶をしましょうと指導しています。そして、登下校やそのほか日常で会う地域の皆さんに挨拶をすることも忘れないようにしようと指導しています。壱分小学校校区でのあいさつの輪が広がり、地域のきずなが深まってきています。

今年度も1月24日(日)に、やまびこネットワーク主催の総合防災訓練が行われ、約500名の方々の参加がありました。いろいろな訓練を通して防災に対する意識が高まり、地域のつながりがさらに深まったと感じました。午後には、長浜から大型トラック3台分の雪が運動場に運びこまれ、「雪あそび」が行われました。約450名が参加し、子どもたちの歓喜の声が響き渡りました。

<活動の様子>







防災訓練

雪あそび

ニコニコあいさつデー